

## 第5回いわき市スポーツ推進計画検討委員会

◆日時：令和2年11月27日（金） 午後3時00分～

◆場所：いわき市文化センター 3階 小会議室

### ■出席者

(1) 委員（敬称略）：14名

区分	所属	氏名	備考
高等教育機関	東日本国際大学	福迫 昌之	委員長
スポーツ関係団体	いわき市体育協会	高羽 博樹	副委員長
	福島県エアロビック連盟	佐々木 喜栄子	
	いわき市スポーツ推進委員会	石井 文雄	
	いわき地区総合型スポーツクラブ連絡協議会	高田 幸子	
	(株)いわきスポーツクラブ	岩清水 銀士朗	
教育関係者 及び 関係行政機関	いわき地区高等学校体育連盟	佐竹 正徳	
	いわき市中学校体育連盟	吉田 信治	
	いわき市小学校長会	中野 直人	
	福島県いわき教育事務所	小松 和宏	欠席
経済・観光団体	いわき商工会議所	酒井 比呂志	
	いわき経済同友会	波多野 和茂	
	(一社) いわき観光まちづくりビューロー	鹿崎 耕司	
その他	(株)L. A. P	伊藤 英雄	
	(一財) いわき市公園緑地観光公社	松本 守利	

(2) 事務局：12名

スポーツ振興課	蛭田課長	
	草野課長補佐	
	正木課長補佐	
	鈴木主任主査兼係長	
	菅波主任主査兼係長	
	稲田主査	
東京オリンピック・パラリンピック担当	大津主任事業推進員	
観光交流課	新妻主幹兼課長補佐	
創生推進課	木田主幹兼課長補佐	
(株)KCS	佐野	
	伊藤	
(株)オフィス・コラボ	室谷	

■次 第

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

- (1) 第3章 計画の基本方針と目標について
- (2) 第4章 施策の推進について
- (3) 第5章 計画の進行管理について
- (4) その他

4. 閉会

## ■議事要旨

会長からの挨拶の後、協議事項について事務局が説明し、その後、意見交換が行われた。  
以下に、各出席者の発言要旨を示す。

### (1) 第3章 計画の基本方針と目標について

委員長	第3章 計画の基本方針や基本目標について伺う。 基本目標については前回確認した。 基本方針はキャッチフレーズともなるが、案1、2を事務局より出して頂いた。 内容と表現、文言の追加、文章の違和感の有無などについて、意見を伺いたい。
委員長	案1、2について意見を伺いたい。感想でも構わない。
委員	案1は短くて良い。 案1に健康に関する内容が加わると分かりやすく望ましい。案2は健康について含むが、若干文章が長い印象がある。
委員長	ほかに意見はあるか。 事務局から本日中に案の決定を望む声がある。
委員	案2に、生きるまちいわきと加えたらどうか。
委員長	ほかにあるか。 どちらが良いという意見でも構わない。
委員長	今の意見によると、案1はメインタイトルに「いわき」が含まれており、案2には「いわき」が含まれていないという指摘だ。 それでは、案1のメインタイトルに「健康」という文言を入れ、サブタイトルに「いわき」という文言を入れて調整するのはどうか。 案2のスポーツライフという表現や、スポーツを通じたという表現についてはどうか。 事務局案としては「つながる」という文言を両方に入れている。その他の部分は委員の意見をいただきたい。
委員	案1は、単純に読みやすいと感じる。 しかし、何がどうつながるのかイメージしにくい。 案2ではスポーツや健康が感じられ、つながりのイメージを持ちやすいため、案2の方が分かりやすい。
委員	案1の方が耳に残りやすく、案2は文章が長いと感じる。 案1で、どのようないわきを作りたいかをまず打ち出し、そのあとに「つながる」「いわき」という小さい文言をいくつか並べるのが良いのではないか。

委員長	<p>そのほか意見はあるか。</p> <p>今の意見では、聞いた時の印象は大事だが、印象だけでは全体がぼやけるとの指摘であった。</p> <p>また、「スポーツとともに生きる」という文言がピンとこない印象だが、皆さんはどう思うか。</p> <p>この文言を活かすかは検討したいが、「つながる」や「健康」の文言は必要と思う。</p> <p>例えば、「スポーツでつながるまちいわき」は、言葉足らずではあるが短くて良いのであれば、案2の内容を整理し、サブタイトルとして加え、～健康そしてスポーツでつながるまちづくり～という表現が折衷案として挙げられるが、どうか。</p>
委員	<p>誰にでもわかる言葉として、「スポーツを通して健康をつくる」などのサブタイトルはどうか。</p>
委員長	<p>では、案1をメインタイトルとし、冗長にならないサブタイトルを事務局で決めるという方向にさせていただきたい。</p>

## (2) 第4章 施策の推進について

委員長	<p>次いで基本目標に入る。</p> <p>次の資料を参照いただきたい。</p> <p>いわきFCやサイクルスポーツを含めるなど、前回の検討会で提起された意見を反映した。</p> <p>具体的取組みについても、前回の検討会の結果を踏まえて、今回提案されている。</p> <p>基本目標および取組みについて、意見を伺いたい。</p>
委員	<p>個人的には良いと思う。</p>
委員長	<p>基本的に前回確認した項目になるが、枠組み・文言について意見を伺いたい。</p> <p>日頃感じる事と照らし合わせ、現在の取組みに含まれているかどうかも見せて頂きたい。</p>
委員長	<p>基本目標で「サポーター」とあるが、この表現で問題ないか懸念がある。</p> <p>本文においては、指導者もしくはアスリートをサポートするという意味合いで「サポーター」と表現しているが、「サポーター」はファンのイメージを想起させ、誤解を生じさせるのではないかと懸念がある。</p>
委員	<p>「サポーター」については、私も同様に感じる。</p> <p>生徒を育てていく中で、指導者は重要なキーワードとなるため、指導者に関することを目標として取り上げても良いと思う。</p>
委員長	<p>指導者をサポーターとして表現するのは分かりにくい。</p>

委員	指導者というのは、英語に直すと「コーチ」のことだと思う。
委員長	「サポーター」という表現はファンと同意語に捉えられかねない。 この文言は再検討が必要と思う。 指標については、複数項目が重なるためクロスされるだろう。 いわきFCに関連しては「する・みる・ささえる」でクロスされ、スポーツコミッションとスポーツツーリズムなど、カテゴリー間でクロスされる。 そういう視点も踏まえ、意見を伺いたい。
委員	「サポーター」という表現に難点はあるが、代替案を今すぐ提起できないため事務局に一任したい。
委員長	誤解を招く恐れがあるため「サポーター」という表現は見直しが必要だが、そのほかの項目については、この内容で進めたい。 次に指標についてだが、基本目標に対しブレイクダウンして指標が設けられる。 近年では、指標の達成状況が予算に影響することもあるため、指標はざっくりではなく、出来るだけ具体的な指標となるよう案を作った次第である。 前半の共通事項としては、「する・みる・ささえる」の「する」を代表する指標として、週1日以上スポーツ実施率を掲げ、後半の共通事項として、交流人口の拡大を記載した。そのほか個別に指標を作成した。 例えば、「生活習慣病による死亡率の全国平均化」については、食習慣やストレスも要因となるが、スポーツ習慣も関わるため、目安の一つと考えた。 これ以外にも、実態を反映し、指標化しやすい統計対象等があれば提案いただきたく、各分野で実際に業務に携わっている方から、客観的な意見を伺いたい。 全体としての目安になる指標と、個別の指標について、意見はあるか。
委員	全国大会でも上位入賞は集計に労力がかかり、入賞数をみても指標としての効果が薄い。 実施率や利用者数は必要だが、上位入賞者数は実務関係者が把握していれば良く、指標にする必要はないと思う。
委員長	委員の意見はどうか。
委員	生活習慣病に関して、子供の肥満に関する指標を設けたらどうか。
委員長	小中学生の肥満もこの指標に含まれているか。
事務局	肥満のデータは取られているが、現在の案に反映されるのは、運動能力を全国平均と比較した場合の数値になっている。
委員長	全国的に肥満度を出しているか。
事務局	即座には分からない。

委員長	肥満度については、健康調査と連動するのか、スポーツにおける指標とするのか、事務局内で担当部署と協議を願いたい。
委員	「生活習慣病による死亡率」について平均化が必要か。
事務局	平均より数値がかなり高いため、平均まで低下させたいという意味で、平均化という言葉を使用した。
委員長	平均化という言葉は適切ではないので他の表現を検討してほしい。
事務局	現状より良くする、という意味に変更する。
委員	いわき市の「生活習慣病による死亡率」は全国上位である、等の文言を入れてはどうか。
委員長	指標にする際は、そのような説明も加えて作成する。
事務局	現在、第3章・第4章について協議しているが、この前段階における現状の整理で、肥満に関する課題について触れている。 計画内でつながるように構成している。
委員長	肥満度の統計は毎年あるのか。
事務局	現時点で確認できないため、改めて確認する。
委員	「週1日以上スポーツ実施率」の指標は、ほかの個別指標と連動しているのか。
委員長	連動はしていない。 「週1日以上スポーツ実施率」は全体に関わる大きな目安としての指標で、下位に個別の指標が位置付けられる形だ。
委員	スポーツの実施率の把握方法を教えてほしい。
事務局	成人を無作為抽出し、アンケート調査を実施する。 配布枚数は3,000人程度を想定している。
委員長	国はどのように調査しているのか。
事務局	国も無作為で調査対象を抽出している。 国の計画では「週1日以上スポーツ実施率」を目標値65%に設定している。
委員	前半における指標は国などの既存の統計を利用してもよい。 後半の交流人口の拡大に関する指標は、比較的数値が得られやすいので、実際的な最適な指標が設定できればよい。
委員長	方向性は良いが、具体的な調査方法については事務局に検討して頂きたい。 いわきFCに関する気運醸成としては、有料観客数が考えられるが、観客数で計画を評価するのは難しい。 イベントの参加人数も集計対象として検討したい。 交流人口については、スポーツ合宿補助金を活用した人口のみならず、可能な範囲でスポーツに関連する人口の推移をみることにしたい。 数値化については、本日の意見を踏まえ事務局で再度検討いただきたい。ほかに意見はあるか。

委員長	<p>上位入賞者数については、学校教育としてスポーツ全体に力を入れるのであれば、成果の把握として指標に盛り込む方法も検討できる。</p> <p>しかし、持続的に増加傾向とはならないだろう。</p> <p>上位入賞者数が多い場合、補助金が交付されるケースもあると思われるため、具体的に指摘を踏まううえで、再度検討いただきたい。</p>
-----	--

### (3) 第5章 計画の進行管理について

委員長	<p>続いて第5章を協議する。</p> <p>資料中にある、スポーツ推進審議会というのは新規に設置された機関か。</p>
事務局	<p>既にある機関である。</p>
委員長	<p>2点ほど意見を申し上げたい。</p> <p>1点目は、スポーツクラブやスポーツ用品等の民間企業とのタイアップに関して、一般企業においてもスポーツを推進する意見が挙がっていたが、役割にも文言があったほうが望ましい。</p> <p>もう1点は、コロナウィルスの影響により、安全性の確保に向けた取り組みをベースにすることが大事な視点になっている。</p> <p>そのような取り組みに関する内容を盛り込み、安全で安心できる環境づくりについて記載するのが望ましい。</p>
委員長	<p>そのほか、全体を見て意見があるか。</p>
委員	<p>指標について、毎年統計がとられるのか。</p>
事務局	<p>アンケート等は、毎年実施することはできません。</p>
委員	<p>今の話で、5年の間、中間に統計がないと修正が難しいと思われる。</p> <p>施策が浸透するまで3年程度と予測し、3年単位で実施するのはどうか。5年単位は長いと思う。</p>
委員	<p>今の意見で5年単位が長すぎるという事であれば、すべての指標を3年単位に見直す必要があるのではないか。</p>
委員長	<p>全てのアンケートを同時進行で実施することは難しいため、3年後に、全ての指標について定性的定量的に把握する機会が必要と考える。</p>
事務局	<p>この計画は10年計画であり、5年目が中間になる。</p> <p>大きな流れでは3年目か4年目で大きな調査を実施したいと考える。</p>
委員	<p>5年間の平均を毎年把握する方法はあるのか。</p>
委員長	<p>項目別に平均を得られるが、どの項目を毎年みるかによる。</p>
委員	<p>たまたま5年目に上手くいくという事も考えられるため、各年の平均を調査する必要があると思う。</p>

委員長	<p>計画をチェックする時期と確認する時期は同一でなくても良い。</p> <p>例えば、3年を目安に計画指標のチェックを行い、緊急の対応策等を講じたうえで、5年目に計画を見直すというのが妥当ではないか。</p> <p>この方針で、事務局に指標の把握の時期を検討していただきたい。</p>
委員長	<p>そのほか意見はあるか。</p>
委員	<p>進行管理に、推進審議会で改善するとあるが、改善はどこが行うのか。</p>
事務局	<p>会議の中で改善されると考える。</p>
委員	<p>短期的な見直しを行わないと、大きい計画の積み上げにならないため、進行管理はこまめに行うのが望ましい。</p>
委員長	<p>事務局では毎年チェックが行われるはずなので、3年を目安にして、市民に意見を求める形になると考える。</p>
委員長	<p>確認すると、基本方針は案1をベースにサブタイトルを最終調整し、第4章については「サポーター」の文言に対して確認を行う。</p> <p>指標については、本日得られた様々な意見を踏まえ、事務局で指標の取り方や評価方法の検討をお願いしたい。</p> <p>進行管理については、委員の皆様の意見を踏まえ、事務局で検討をお願いする。</p>

以上